

羽島北高校の国際理解教育

羽島北高校には4つの教育の柱があり、国際理解教育が充実していることもその1つです。
コロナ禍でも、日本にいながら世界に目を向け視野を広げようと、国際理解教育講話を実施しています。

～令和4年度 国際理解教育講話～

① 『お笑い芸人さんと楽しく学ぶSDGsと平和な未来』(R4. 7/20 水)

by たかまつななさん(お笑いジャーナリスト) & ガリベンズ矢野さん(お笑い芸人)

各教室と講師の先生とオンラインでつなぎ、たかまつさんが世界を旅する中で見たこと、感じたことや、戦争がおきている地区で人々が苦しむ姿について教えていただきました。SDGsのバリエーションをしながら、国連が掲げる17の目標や、「国際社会の一員として、自分ができること」について楽しく学ぶことができました。



② 『ちいさな一歩の始め方』(R4. 10/31 月) by 戸田愛さん(とことこあーす)

ダウン症の息子と一緒に家族で世界一周をした戸田さんからお話を聞きました。

「普通の人生」ではなく、「自分の人生」を生きるための4ステップ

- ①ワクワクを見つける
- ②どうやったらできるかを考える
- ③やってみたいことを口に出して人に伝える
- ④小さなことから少しずつやってみる。

あきらめずに自分を信じ続けると、未来が切り拓けると知りました。



③ 『若者に伝えたい ウクライナの体験と日本の在り方』(R5. 2/2 木)

by 葛西 孝久さん(ウクライナ人道支援団体ジャクユーサポート代表理事)

& サーシャさん(ウクライナ人女性)

葛西さんは12年間にウクライナに住んでいましたが、戦争のために帰国しました。当日はヘルシンキ在住のサーシャさんとはオンラインでつなぎ、戦争が始まった時の心境や、避難の様子を語っていただきました。大変な時にこそ実感できる人と人とのつながりの大切さや、「普通の生活」のありがたさ、戦争によって引き裂かれる家族の悲しみや恐怖など、戦争経験者にしか語れない「生の声」を届けてくださいました。



～ロックハンプトン高校（姉妹校）との交流～

① ペンパル交流

本校にはオーストラリアに姉妹校があり、コロナ以前はオーストラリア研修を実施していました。現在は海外渡航が難しいので、ペンパル交流していて、本年度は **PE（プラクティカル・イングリッシュ）** の授業を選択した生徒たちがペンパル交流に参加しました。本年度は3ターンの文通をすることができました。



② 『リトルプレゼント』

本年度は **2年ぶりに『リトルプレゼント』** として **『羽子板』** を作成し、贈りました。

羽子板を受け取ったロックハンプトン高校からは、写真やお礼のお手紙が届き、今後の対面交流が更に楽しみになりました。

③ オンライン交流計画中！

来年度は、オンラインで **スクリーン上での対面交流を計画しています。**



～今後～

令和5年度は、国際理解教育講話の形を少し変えて、**「オンラインスタディツアー」** を実施する予定です。1年間に3回計画されているオンラインスタディツアーでは、ICT の良さを活用し、日本にいなから世界各国各地とつながります。 **スクリーンを通して世界各地と直接つながり、リアルタイムで交流** したり、コーディネーターを通して日本語での質疑応答をしたりする予定です。